



発行  
京都丹の国農業協同組合 本店  
〒623-0053 綾部市宮代町前田20  
TEL 0773-42-2092

JA京都にのくにの最新情報は、公式ホームページ・Instagramなどで発信しています。



公式ホームページ



公式Instagram

JA京都にのくに

検索



## みなさまと共に25周年 ～食が つなぐ地域の農と社会～



### 地域農業の振興と農業者所得の向上

当JAの管内では、G1(地理的表示保護制度)に登録されている「万願寺甘とう」をはじめ、全国の茶産地からその年の優秀な茶が集まる最高位の品評会「全国茶品評会」のかぶせ茶※の部で、最も優れた産地を表彰する「産地賞」を数多く受賞する「お茶」など高品質な農産物が栽培されています。

当JAでは、生産者団体や行政など関係機関と連携しながら、栽培技術指導や新規就農者の支援、年間の農業経営モデルの提案などを通じて農業生産量の拡大と農業経営の安定化を図ると共に、大口購入先の開拓や市場関係者・購入先との対話などの販売促進活動を通じて安心して農業に取り組める環境づくりと農業者所得の向上に取り組んでいます。

※寒冷紗などで1週間以上茶園を覆い、日光をさえぎって育てたお茶。陽光をあてずに新芽を育てるため、茶葉の緑色が濃く、渋みが少なく旨みを多く含みます。

### 日本農業賞で 万願寺甘とう部会協議会が 大賞を受賞しました。

第51回日本農業賞・集団組織の部で、当組合の万願寺甘とう部会協議会が大賞を受賞しました。日本農業賞はJA全中・JA都道府県中央会とNHKの主催で、日本農業の確立をめざして、意欲的に経営や技術の革新と発展に取り組み、地域社会の発展に貢献している農業者と営農集団を表彰しています。



### 地域の活性化に向けた取り組み

当JAは地域に根差した組織として、地域の活性化にも取り組んでおり、各支店に組織されている支店活動活性化委員会では、支店まわりの開催や地域イベントへの参加をしています。地域の生産者と協力し、管内小学校の児童を招いて稲刈りやさつまいも掘り、万願寺甘とうの栽培体験といった食農教育支援活動を通じて、地域の皆さまとの交流を深めています。また、地域警察署や防犯協会と連携し

た地域防犯活動にも取り組んでいます。また、地域女性の親睦・生活文化の向上を目的に組合員組織「にのくに女性部」が組織されており、各地域支部で手芸・料理などの生活教室の開催や、地域美化活動「SDGsグリーンウォーク」への参加、地域女性の新しい仲間づくりなどを目的とした「女性大学」の運営協力など幅広い活動を展開しています。



食農教育支援活動(万願寺甘とうの栽培体験)



女性部活動



女性大学



地域防犯活動

JA京都にのくにには、1997年9月に中丹管内の9つのJAが合併してから、今年で25周年を迎えます。当JAは農業協同組合の使命である地域の農業振興にとどまらず、農村のくらしや環境、さらには日ごころ私たちが食する食べ物に関する取り組みを進め、「食が つなぐ地域の農と社会」をキーワードに、これからも地域の皆さまと共に歩み続けます。



## 地域の食の安全・安心を 生産者の皆さまと 共に守り、支えます。



JAグループでは、国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産する「国産国産」という考え方を提起しています。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、世界規模での物流の混乱などで一部輸入品の品薄が生じました。幸い今のところ輸入食料品には大きな影響はありませんが、私たちに与えてきた大きな教訓となりました。すべての食料を国内で生産することは現実的ではありませんが、この「国産国産」という考え方は、皆さんにも知っていただきたい大切なテーマです。この考え方は、「地域住民が必要とし消費する食料は、できるだけその地域で生産する」という「地産地消」の考え方にも通じます。

当JAでは出荷農家が運営する農産物直売所「彩菜館」を管内4か所に開設して、地域の農産物、特産品が買える店として地域の皆さまにご利用いただいております。「ふれ愛」の「だれ」が「どう」やって作ったのか「が」はっきりしている安全・安心な農産物を提供しています。新型コロナウイルスの影響で各種イベントの中止、規模縮小など「彩菜館」の運営目的の一つである組合員・地域の皆さまとのふれあいの場としての機能を果たすことは難しい状況ですが、地元農産物にふれあえる場として、出荷農家の皆さまと共に取り組んでまいります。

また、夏には定期貯金の新規預入額に応じて、万願寺甘とうや紫ずきん、特別栽培米「丹の国穂まれ」を預入された方に進呈する「農産物応援定期貯金」を企画するなど、事業部門を超えて地域の農産物の良さを広く地域の皆さまに知っていただく活動も展開しています。



## 野菜の学校 受講生募集!

地域農業を支える農業者の育成に向けて「野菜の学校」の受講生を募集します。管内3か所(綾部市・福知山市・舞鶴市)で地域の独自性を生かした品目を中心に講義・実習を実施します。この機会にぜひお申し込みください。

- 実施期間:** 2022年4月～12月 (月2回程度)
- 内容:** 野菜づくりの基礎講座及び圃場実習
- 募集人員:** 各校25名程度 (応募者多数の場合は抽選となります)
- 応募資格:** 75歳以下のJA京都にのくにに組合員 (または組合員になっていただける方) 自身で会場までお越しいただける方
- 年会費:** 10,000円 (教材費等別)

お申し込み・お問い合わせ先(事務局) 平日 午前8時45分～午後5時

- 綾部校** 綾部市内にお住まいの方  
JA京都にのくに 綾部広域営農経済センター  
TEL: 0773-42-9185
- 福知山校** 福知山市(下豊富・中六人部・三和町・夜久野町・大江町)にお住まいの方  
JA京都にのくに 福知山広域営農経済センター  
TEL: 0773-22-2444
- 舞鶴校** 舞鶴市にお住まいの方  
JA京都にのくに 舞鶴広域営農経済センター  
TEL: 0773-82-0094

※2022年3月3日(木)までに電話にて各事務局までお申し込みください。  
3月10日に開催する説明会終了後、入学受付を行います。  
※受講人数によっては、開催校を集約させていただく場合がございます。

## 「女性大学」生徒募集

JA京都にのくに女性大学では2022年度入学の生徒を募集しています。「何か趣味を見つけたい」「自分の時間を有効に使いたい」そんな方にお勧めのカリキュラムを幅広い分野で構成。新しい仲間づくりを応援します。

- 期間:** 2022年5月～2023年3月
- 時間:** 各回 午前10時～12時ごろまで ※1
- 対象者:** JA京都にのくにに管内在住の65歳までの女性
- 会場:** JA京都にのくに本店など ※1  
(綾部市宮代町前田 20・スーパーマツト前)

月1回  
全11回  
講座予定

- 募集定員:** 先着30名様
- 入校料:** 4,000円/1年分 ※2

※1 講座により場所や時間が変更になります。  
※2 現在女性部員の方は500円引き。  
また、カリキュラムにより、別途材料費を頂戴します。  
無料講座も多数あります。

[recette@ja-kyotoninokuni.or.jp](mailto:recette@ja-kyotoninokuni.or.jp)

メールに下記必要事項を記載の上、お申し込みください。

必要事項

- ①お名前(ふりがな) ②生年月日 ③郵便番号・住所
- ④電話番号 ⑤託児希望の有無

QRコードから  
メール作成  
いただけます。



お問い合わせ先: JA京都にのくに企画調整室 女性大学事務局  
TEL: 0773-42-5566 FAX: 0773-42-8606

日頃のご愛顧に感謝して

## 彩菜館合同大感謝祭

日頃のご愛顧に感謝を込めて、各店舗で大感謝祭を開催します。ぜひお立ち寄りください。

- 当日1,000円以上お買い上げの方に、先着で特別栽培米「丹の国穂まれ」2合をプレゼント
- にのくに米10kgの特売!  
通常価格3,780円が**3,580円**(地元コシヒカリ100%)

開催日

- 綾部店・福知山店・東舞鶴店 2022年**2月26日**(土)午前9:00～
- 西舞鶴店 2022年**2月27日**(日)午前9:00～

3月1日(火)より、東舞鶴店で「京都中丹いちおし商品フェア」開催決定!  
中丹地域の農産物を使った加工品「中丹いちおし商品」が勢ぞろい。  
ぜひご来店ください。(3月13日(日)まで)

綾部市 福知山市 舞鶴市 にお住まいで 農業に興味のある方、一緒に働きませんか?

## 援農サポーター 募集中



JA京都にのくにでは、農繁期などで人手が必要となる農家・農業者さんと、農業のお手伝いをして収入を得たいと考えておられる方をつなぐ、「援農サポーター(農作業職業紹介事業)」を行っております。農作業の人手が欲しい農家・農業者の方(求人者)、また農業に興味のある方(求職者)を広く募集しております。

興味のある方は  
こちらの  
応募フォームより  
お申し込みください。

援農サポーター web サイト  
(<https://ja-kyotoninokuni.or.jp/ennoh/>)  
にて求人情報を公開しております。ぜひご覧ください。

